# 2016年9月17・18日 RLM日本@京都　議事録

| DAY | 項番 | 分類 | アジェンダ | 内容 | 所要時間(min) | 発案者 | 発表者 | 種別 | 資料 | 備考 | 議事録 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2016 09/17 (Sat) 13:00~ | 1 | イントロ | イントロダクション | ・ホストチャプターからのあいさつ<br>・今日の進め方 | 10 | SG チャプター | 全員 | 共有 | ボードからの資料は当日シェア | | ・開会C：挨拶＋今回の案内（清算10/15までなど） |
| | 2 | イントロ | イントロダクション | ・ボードメンバー、事務局、リーダーズ、スタッフの自己紹介 | 10 | 全員 | 全員 | 共有 | ホストにて資料用意 | | ・真岡さん：APU２期生、年取ったなと感じる。<br>・二宮さん：関西チャプター、７期生、次期代表予定の淡路氏の代わり<br>・高尾さん：中四国、代理で来ました<br>・聖栄さん：APU校友会代表（6年目）<br>・マンディさん：シンガポールチャプター、2012年卒業<br>・太洋さん：東京校友会代表、７期生、そろそろ父作文<br>・アニーさん：大分チャプター、<br>・尾場瀬さん：2006年卒業、APU事務局、<br>・亀谷くん：熊本チャプター、震災支援ありがとうございます<br>・中島さん：福岡チャプター代表、今年から<br>・小林さん：2014年卒、関西チャプター<br>・佐々木さん：2014年卒、関西チャプター、京都在住<br>・中村さん：中部チャプター、親と同期<br>・冨田さん：APU事務局、別府大<br>・二宮くん：関西チャプター、父が大分出身<br>・そぎゃうさん：関西チャプター、 |
| | 3 | ボード(校友会全体) | ボード及び校友会全体の情報更新 | 1.校友会総会での報告事項の確認<br>2.校友会ビジョンの浸潤（RLM新規参加者のため）<br>3.ボード組織図の更新<br>4.新規チャプター設立の情報共有 | 20 | ボード | ボード | 共有 | 「2016総会資料」を参照(校友会HPに掲載) | | ・校友会のビジョンについて「global family」＋「self-accomplishment」<br>・global family：どこにいてもAPUの仲間がおり、安心して入れる環境を作りたい<br>今度は、札幌（10月ごろ？？）、広島が候補（コアメンが不足気味のためチャプターではなく、グループとして設立したい）<br>2025年には、５０チャプターにしたい（現在、選挙が遅れている）<br>現在、中東やオーストラリア、北米を視野に入れている<br>・self-accomplishment：校友が本当にやりたいことをできる環境を作りたい<br>自己実現は、校友とやりたいことをグループ化し、活用して欲しい<br>・ボードメンバーの紹介（行動指針、グローバルで宇宙・公平な仕組み作りと判断）<br>→プロジェクト体制で立 のある方をメンバーに入って欲しい<br>・Googleカレンダーなどでチャプター間の情報を共有したい（有料アカウントの使用も視野に入れて） |
| | | BREAK | | | 10 | | | | | | |
| | 4 | チャプター | ベストプラクティス | 1.年間スケジュール(主なイベントの紹介)<br>2.ベスト・プラクティスなイベント<br>3.由チャプターが抱えている問題<br>4.目指すチャプター像<br>5.集客方法の工夫(ボードは良い集の共有)<br>6.どうやって規模を大きくしていったか<br>7.チャプター総会についてボードからシンガポールRLMの紹介 | 120 | ボード | 各チャプター | 共有 | 各チャプターにて記入済 | 各チャプターの持ち時間15分<br>（発表10分、質疑応答5分）<br>※7チャプター<br>ボードから世界のチャプターで面白かった企画の紹介(ex シンガポールチャプター）（発表10分、質疑応答5分） | 関東チャプター<br>・年間計画説明（直近だと盛ばる教育の出版イベント）<br>・リコネクトと合同イベント（体育祭的なもの）を検討中<br>・来年2月APJ役室を企画中<br>・月一回会議＋イベント事前MTGを頻繁に行う<br>→現在、20名（全員アクティブ）でコアメン（facebookでメッセージがくる）<br>→国際学生が少ない（コアメンに）<br>・役割分担をしている（会計、人事など）<br>→プロジェクトごとにlineグループがある（６つほど）<br>・課題：各種申請などの事務手続きに時間がかかりすぎる<br>コアメンバーの強化、交通費などの仕組み化<br><質問><br>・定例MTGはマスト参加？→ボランティアであるため常時３割ほどの参加<br>運営メンバーが少ないが、どう引き入れている？<br>→イベントで勧誘、そのために魅力あるイベントにしないといけない<br>→イベントにはぬずコアメンバー募集の告知を行う<br>→コアメンが集まる理由？会議を楽しくしている＋適度に任せること<br>→シニアメンバーと若いメンバーが自発的に動いている<br><br>中部チャプター<br>・名古屋中心に活動<br>・三重県校友会が若い方中心にイベントを行うということで一緒に行った<br>→国際学生や若い方がいることがわかった<br>・英語教室を行う予定（中日新聞の方が立命三重県校友会にあり取材予定）<br>・総会：11月25日。実質無料で行う予定（35名見込み。現在25名ほど）11:00頃～<br>→子連れの要望が多い為ランチに。４歳以上有料（中村氏予出し？）<br>・夜山氏がなぞ会などを企画して行っている（年間５万～８万円）<br>・PRポイント「ワークライフバランス」<br>・副会長伊勢川氏、会計倉山氏、幹事大西氏（メンバーを一新、組織をスリム化）<br>・次回、RLMは別府が妥当と考える<br><質問><br>・予算申請しているものとしていないものがある<br>→一度通らなかったので、申請していない<br><br>関西チャプター<br>・各イベント紹介<br>→ボイント<br>・リコネクトの合宿に参加@岐阜 ・リコネクトと合同イベント：ボウリング大会・ジャンボParty：150名規模で開催予定<br>・メンバーについて<br>→現代表を下りたいと要望（次期代表は淡路氏がなる予定）<br>・課題<br>→コアスタッフを増やすこと<br>→イベントの参加者の定着<br>・組織に関して<br>・次回RLM：別府（復興支援？）<br><質問><br>・コアスタッフ4名でイベントを企行っているが、どう運営している？<br>→イベントごとに募っている感じ<br>・リコネクトとのつながりが強い？<br>どういうきっかけ？関東として前から声がかかっていたが…<br>→小さな飲みから<br>→関西としては、リコネクト関西とつながるが、立命大の校友会とは保留<br><br>中四国チャプター<br>・コアメンバー間コミュニケーション不足のためイベント未開催<br>・コアメンバー紹介<br>・イベントを企画しても交通費がネック。<br>・今年度総会開催時期：１１月<br>・自己実現ターゲットはママ。会社で働く人は自己実現で来ていると考え、<br>apuのアクティブな女性をサポート<br>・立命館との関わりについて。<br>apuは若く、立命館は年配の方も多い為セクハラが現実として存在する為慎重にしたい。<br><質問>：メンバー把握方法。<br>→卒業生名簿をもらえれば活用したい。<br><br>福岡チャプター<br>・主な活動内容　基本毎月（９月を除く）<br>グローカルワーク　社会人向け勉強会　講演会、ディスカッション。<br>→目的：今までは福岡チャプターは「楽しい」がメイン。それとは違う勉強会。<br>イベント開催時ネックは集客だが、上記については人がいる場所に積極的に参加。<br>・組織運営<br>チャプター内での役割、特に運営と会計を明確化。<br><br><質問><br>・組織の問題（温度差等）について共有する場とじたい。<br>・事前立て替えが発生することがあり、チャプターがある程度お金を持っているほうがやりやすいのでは？<br>→イベントによって人を集めるため（特に若手、後輩）、プール金から少し補助を出している。<br><br>大分チャプター<br>・主な活動　３月にキックオフMT<br>その他MTを予定は熊本の地震により不開催。<br>・目指すチャプター像<br>アットホーム。特に別府にありAPUが近いため地域貢献。<br>・課題<br>大分県内の校友たちがどこで何をやっているか情報をつかめない。<br>事務局からリストをもらえると助かる。<br>イベント開催時どうしても別府市、大分市内となるため県内遠方にいる人は集まりにくい。<br>・総会<br>５月に予定していたが地震の影響もあり１０月１５日に開催。<br><質問><br>飲み会時の交通手段は？<br>→大分市内、別府市内の方が多く参加。車ではない。<br>ただ設営後も行った時は車の方もいた。<br>今年の大定型出店は？<br>→今年は仕事の都合もあり出店できない。<br><br>熊本チャプター<br>活動内容<br>・観光、熊本観光プラン<br>・女性の参加が多く、週末ではなく平日に開催。<br>チャプター像<br>・九州地区を引っ張っていく。<br>・Lineグループで情報共有し、地震発生時は電気がついている情報や避難場所が空いている情報を共有。<br>抱えている問題<br>・運営人数の不足。亀谷一人で８割行っており、今後転勤の可能性大のため次の人材が心配。<br><質問><br>・次のRLMをどこでするか。<br>→一つは新しいチャプターの場所で開催。もう一つ別府。<br>・熊本、仙台で震災被害あり。サポートできる仕組みがあれば良いのでは。海外地震発生含め。<br>→事前準備、マニュアル等を作成していれば初動が早くなり効果的な活動ができるのでは。<br><br>シンガポールチャ<br>・チャプター紹介<br>・国際色豊か<br>・シングルの方が多く、BBQ好き<br>・ボードがガイドラインを示したマニュアルを作成し、各CLに送る |
| | 5 | チャプター | チャプター総会について | ※開催であるチャプター総会の実施について改めてアナウンス | 15 | ボード | 全員 | 共有 | | | |
| | | BREAK | | | 15 | | | | | | |
| | 6 | チャプター | チャプターの新規設立に向けて | 空白地域にいる校友にアプローチをしたい。<br>・人数が多くチャプターの存在しないエリアへは重点的にアプローチ。<br>・皆さんの周りにチャプターが設立できそうな地域があれば教えて欲しい。 | 20 | ボード | 全員 | 意見交換 | | チャプター設立の要件は、<br>①５名以上の校友がコアスタッフになること | チャプター設立については、作りたいというメンバーの積熱が大切。作りたいというメンバーには、設立時も設立後も大変だという事を伝えている。（聖南）<br>○福井チャプター大西さんが進めている。（１０名くらいの規模。石川県も巻き込んで）<br>中部は大西さんへの連絡のみ行う。その後は向こうのやる気の問題。<br>○北海道と沖縄が欲しいという意見（実際に声もある）<br>・全部の県を押さえたい。<br>・地理的な難しさ（定期的にチャプターメンバー間会うの難しい）<br>・他のチャプターからアクションないと難しい。チャレンジとしてやる価値がある<br>北海道は立命の高校もあるし卒業後戻る卒業生もいるため県点を作りたい<br>今あるチャプターの活動にオブザーバーとしてまず参加させる<br>○チャプター新規設立のために、チャプターリーダーがサポートを行う。大阪のメンバーを広島に行かせる等。<br>○次回RLM(ホストチャプターＣＬ)が別府の卒業式でPR |

| | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 7 | 予算 | チャプターの予算について | チャプターで必要な予算について意見を伺いたい<br>→12月に予算項目検討委員会を開催。その場で項目の決定をする。各イベントや会議の費用精算時の風呂敷略化ができないか | 40 | ボード | 全員 | 意見交換 | 事務局にて用意 | 予算検討委員会に予算項目を一任してもらうことを決議する。領収書の裏表スキャンデータなどで対応できないか（郵送が手間） | ○予算基準（申請基準）現状明確な予算基準なし。12月からどの項目について支出するか取りまとめた<br>○活動申請書の採点シートの見直しについての意見<br>・審査文言の定義を見直し（例えば審査項目の「大学の発展に寄与」。大分は大学に近く寄与しやすいが、他のチャプターは物理的に遠く寄与は難しい。大学の発展に寄与」だけではなくorなど他の文言をプラスしても良いのでは。）<br>・チャプターの自己採点を加える<br>・拒否された申請に対して事務局やボードから改善アドバイスが欲しい<br>・成功例をシェアドライブで共有<br>事務局は今年度まで修正し、来年度より運用を目指す<br><br>○チャプターの自立の提案について<br>初年度に各チャプターに使える予算を決定すればどうか。予算を超えたものについては各チャプターでやりくりすることで自律<br>組合の中身を魅力的にするために支援が必要。（現状ご振代負担増。）<br><br>○プール金について<br>チャプターが立て替えているものをフォローでき、 審査基準に満たないが必要と考えるものに対して自由に使用できる<br>ただ、チャプターの口座管理や振込み制度はまだ未熟、そのまま現状維持<br><br>○交通費申請、会議場所費用について<br>費用使用の柔軟性、融通性（５０００円は会場費、食費のみ対象ではなく、交通費にも使いたい）<br>コアメンバーmtgの補助金は交通費より会場費をもらいたい |
| | 8 | その他 | SGUの紹介 | 大学の近況報告 | 30 | 事務局 | 事務局 | 共有 | 事務局用意 | SGU他 | 13400人くらい卒業生がいる<br>・桜プロジェクト　正門のお側に桜を植えて桜が見える場所をこれから作る<br>校友会３００万寄付＋APU寄付<br>・個別支援（別件に寄る企画）<br>東京の参加者が一番多い。<br>・２０周年<br>２０２０年１期生は３９歳<br>卒業届が届くようなどういうアクションが起こせるか<br>【アイデアサポート募集】<br>卒業生向けネクスト企業連携強化をしていきたい<br>→インターンシップ増<br>・講演＋講義GOAL<br>今年はキャリアプランニングウィークを企画<br>・ヒューマンライブラリー<br>今までの経験（仕事など）をビデオにして在校生にシェア<br>入学を希望している学生に見せるなど今後活用<br>・オンラインレクチャー<br>先生たちに１０月２２日にトライアルを行う<br>・つながるシステム構築<br>ネットワークをSNSを通して（主にfacebook)広げる<br>例：facebookいいね５０００目標、情報収集は名刺収集<br>・校友事務局<br>ACP制度（チャプター総会）<br>誰を呼びたいかなど声があれば事務局まで<br>・AACSB<br>世界のＳパーセント以下の大学しか認められていないビジネス認証。<br>・大学の知名度の向上と入学へのアピールにつながる。 |
| | | | | | 290 | | | | | | | |

| DAY | 項番 | 分類 | アジェンダ | 内容 | 所要時間(min) | 発案者 | 発表者 | 種別 | 資料 | 備考 | 議事録 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2016 09/18 (Sun) 09:00~ | 10 | 企画 | 新たに卒業する校友への認知度向上について | 認知度向上の取り組みを議論<br>-卒業式への参加<br>-配布物でのアピール<br>-就職地域ごとにDMなど | 20 | 関東チャプター | 全員 | 意見交換 | | 具体的なプロジェクトに落とし込みたい | 校友会の認知度を向上するために卒業式会場（b-con）入口付近のブース設置やステージ上での告知<br>・笠松さんをプロジェクトリーダーに指名（15年度の卒業式で経験を積んだから）予算をボードに報告<br>・各ユニット（近隣国で構成）のチャプターの情報をまとめてもらう<br>・大分チャプターで前round を取ってブース開設も可能 |
| | 11 | 企画 | 就職活動生支援について | 就職活動生支援の要不要から、必要な場合の対策について | 20 | 関東チャプター | 全員 | 意見交換 | | | 就活スタイル（囚まり込みで就活する人が減っている）とニーズが変わることに対して、適応な支援方法をオフィスと相談する<br>プロジェクトを立ち上がった時は、福岡くの中島さんが担当に決定 |
| | 12 | RLM | 10月別府へ帰ろう企画 | 当日の対応内容と、企画打ち合わせ | 30 | 関西チャプター | 全員 | 意見交換 | | | クレームや問題が起きやすい可能性があるからシンプルな企画にしている。あくまでも復興支援として、来てもらうことが大切と感じている<br>活動詳細<br>10/24　14:00から負担金を手渡し（キャンパスツアーも行う）<br>16:00~参加者全員で情報共有などのプレゼンを行ったり、交流会を行う予定<br>14:00~16:00Loopsと卒業生とでキャンパスツアーなど交流イベント考案中 |
| | 13 | 企画 | 年末ジャンボパーティーについて | 年末ジャンボパーティーの連携・企画内容について相談<br>-日時、場所<br>-予算<br>-各地域の連携について | 30 | 関西チャプター | 全員 | 意見交換 | 関東・関西・九州<br>CP 説明資料用意 | 12月10日(土)開催見込 | ○ 関東<br>・ キャパ700名（集客500名）<br>・キッズスペース完備<br>・ ベビーシッターは、事前予約制（シッター一人で2名見るため）<br>・ 渋谷駅から近い場所で開催<br>・ 卒業生の楽器演奏（自己実現の一貫）<br>○ 関西<br>・ 開場を選定中（候補は福島駅近隣のバインブルックリン）<br>・ 企画内容は、昼から夜までのロングで開催予定<br>○ 九州<br>・ ２部構成（16:00~21:00）<br>1．1部：APU＋吉本興業　共同映画上映<br>「仕事」を語ろう企画<br>2．2部：年末九州BO　PT<br>・ テーマ：APU・別府を懐かしいと感じてもらおう<br>○ ３地域でライブ共有<br>・ 乾杯だけ同じタイミング(※ 事前にネットワーク接続が可能か確認しておくこと)<br>○ 補助金予算について<br>・ 関東は、5000円×人数（会場費）（参加費は、5~6000円ほど）<br>・ 九州は、3000円×人数<br>・ 関西は、総合と合同のため、5,000円申請予定<br>・ 景品は、500円（一人）上限３万円　APUグッズのみ補助可能<br>○ 先生がどこにどう行くかリストを３地域共有<br>○Jumboパーティは海外の開催は今後の課題 |
| | 14 | RLM | 運営メンバーのモチベーション維持について | 運営上の課題と解決策共有 | 15 | 熊本チャプター | 全員 | 意見交換 | | | ・役割分担を明確にすれば、新リーダー・メンバーの引き続きは容易になれる<br>・ボードとしても、実務面のフォーマットが必要だと考えている。（新任のCLに対して、実務的フォロー、研修、ガイドライン冊子などを検討中。） |
| | 15 | その他 | 感想 | 感想とその他打ち合わせたい内容について議論 | 15 | チャプター | 全員 | 共有 | | お昼後の議題を決定 | – |
| | | BREAK | | | 10 | | | | | | |
| | 16 | RLM | 次回開催場所・時期 | ①各チャプターの今回の準備、手続きを紹介<br>②次回の幹事チャプター及びRLMの概要を決めたい | 20 | ボード | 全員 | 決議 | | ①は京都RLMの内容を説明(約5分) | ○ 今回開催場所について<br>費用：宿泊費を安く抑えられる。(4万円)<br>APU1期生の小森さんとのつながり。アットホームな雰囲気作り。懇親会会場、宿泊場所をコンパクトに し、コミュニケーション取り易く。<br>・ RLM代表をしていて大変なところは？<br>・依頼した書類の返信が遅い事があった。<br>資料のまとめとボードへの報告が遅くなる事があり困った。<br>○概要連絡 3月から始めた。次回以降もチャプター総会シートを踏襲<br>○改善してほしい点：ホテル予約については情報をホストから事務局へ。決定は事務局が良いのでは。ホストの負担を減らしたい。<br><br>○ 次回開催場所・時期<br>別府（１０月２８日,２９日）<br>※当選条件　今年度RLMに参加した経験を持ち、来年度もリーダーを引き続けるチャプター |
| | 17 | RLM | RLM参加人数の妥当性 | 各チャプターから1名か、2名か意見が欲しい | 10 | ボード | 全員 | 意見交換 | | | 教育面、育成の観点から2人が良い<br>効率面から一人が良い |
| | 18 | RLM | バッファー | 追加議論や深めたい話を打ち合わせ | 50 | | 全員 | 意見交換 | | | ○ チャプター総会のアジェンダ、フォーマットについて<br>○ 審査基準・事前審査<br>○プール金の存在意義<br>○ 交通費申請、会議場所費用について<br>○ 費用使用の柔軟性、融通性<br>5．7当のセクションに反映 |
| | 19 | その他 | 2日間の まとめ | 2日間で出たタスクや今後のアクションの確認 | 15 | 関西チャプター | 全員 | 共有 | | | |
| | 20 | その他 | 記念撮影 | 記念撮影 | 5 | SG チャプター | 全員 | | | | |
| | | (LUNCH) | | | 60 | | | | | 希望者で | |
| | | | | | 300 | | | | | | |